

令和8年度

徳島県学力ステップアップテストを 活用した学習指導について

【小学校国語】



令和8年4月

令和8年度 小学校第5学年 国語

- 注意
- 1 「始め」の合図があるまで、中を聞かないでください。
 - 2 先生の指示があつてから、組、出席番号、名前を書いてください。
 - 3 問題は、1ページから15ページまであります。
 - 4 答えは、すべて解答用紙の指示された場所にはっきりと書いてください。

組	出席番号	名前



平均正答率・領域別正答率（％）

	全体	知識及び技能	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと
令和8年度 5年生	42.2 (12.1)	39.6 (6.4)	56.3 (3.4)	43.4 (11.5)	31.1 (29.7)
令和7年度 5年生	57.9 (3.1)	64.2 (1.8)	64.7 (1.2)	45.2 (3.6)	45.2 (8.1)

※（ ）は無解答率

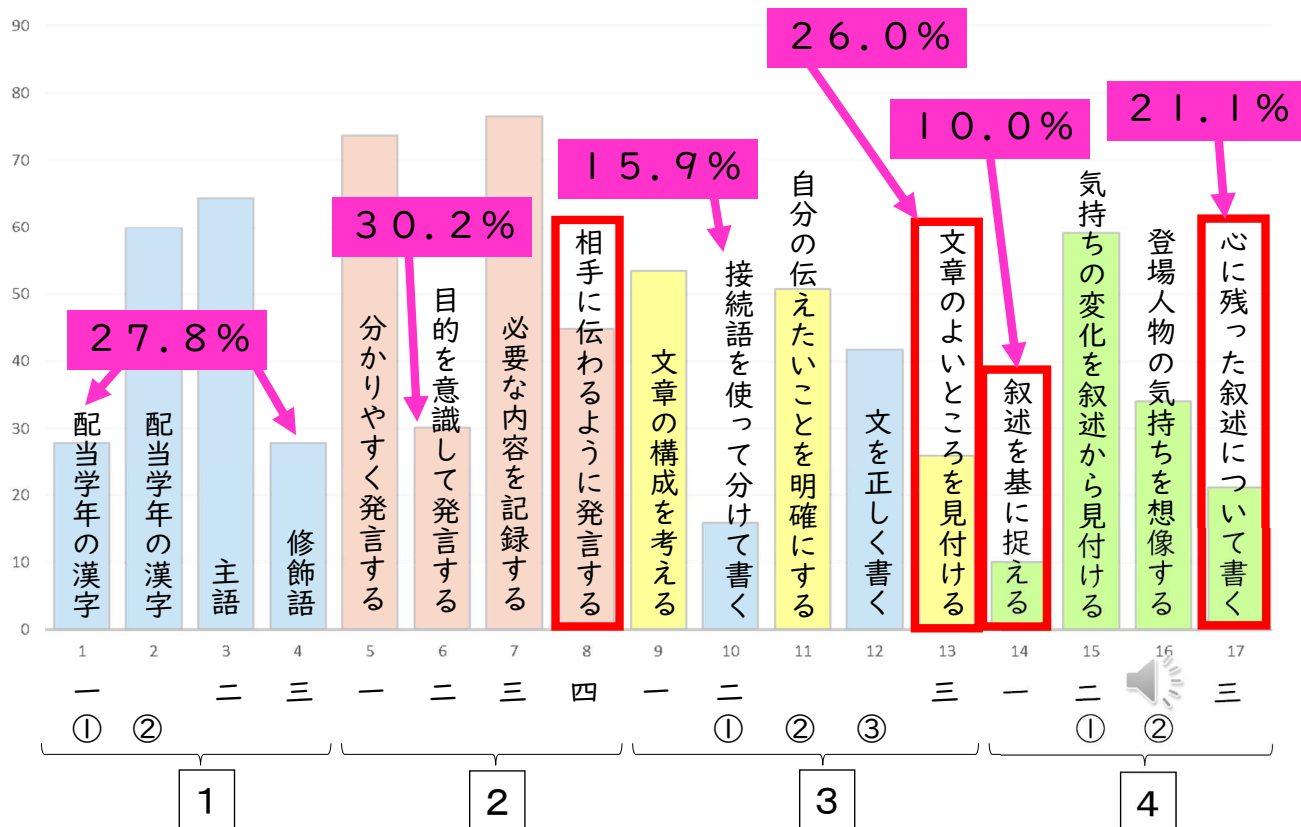
設問別正答率

知識及び技能

話す・聞く

書く

読む



令和８年度 ステップアップテストの結果・分析から

成果

○知識及び技能

- ①主語について理解する。

○思考力、判断力、表現力等

- ①相手に伝わりやすく発言する。
- ②目的に応じて、必要な内容を記録する。



令和８年度 ステップアップテストの結果・分析から

課題

○知識及び技能

- ①漢字(同音異義語)を正しく使う。
- ②修飾語について理解する。
- ③接続語を使って内容を分けて書く。

○思考力、判断力、表現力等

- ①話し合いの目的を意識して発言する。
- ②自分の文章のよいところを見付ける。
- ③登場人物の気持ちについて、叙述を基に捉える。
- ④心に残った叙述とその理由を、まとめて書く。

大問Ⅰ（知識及び技能）

一 漢字（同音異義語）を正しく使う

四年生までに学習した

「コウ」と読む漢字

口 校 後 工 公 広 交 光 考
行 高 向 幸 港 功 好 候 康

27.8%

四年生までに学習した

「き」「キ」と読む漢字

気 汽 記 帰 起 期 希
季 旗 器 機 岐 木 黄

59.9%

○同じ読み方をする漢字の意味を、正しく捉える。
○自分の表現に使える場を設定する。

大問Ⅰ（知識及び技能）

三 修飾語について理解する

「ひらひらと」が修飾する言葉

1 たくさんの 2 花びらが
3 ひらひらと 4 風に
まっっている。

27.8%

（令和6年度5年）
「さいている」を修飾する言葉をすべて

1 野原に 2 黄色い
3 花が 4 たくさん

さいている。

8.3%

（令和7年度5年）
「遊んでいた」を修飾する言葉をすべて

1 日曜日に 2 公園で
3 たくさんの 4 子どもが
遊んでいた。

8.2%

大問1 (知識及び技能)

三 修飾語について理解する

今日、学校から帰っているときに、花びらが落ちてきました。きれかったです。

今日、学校から帰っているときに、**たくさん**の花びらが落ちてきました。**ひらひら**と**風**にまっ**て**いました。**上**を見ても下を見ても**ピンク**で、**と**てもきれかったです。

○修飾語を意識させる。
○文章を推敲する活動を取り入れる。

大問2 話すこと・聞くこと

二 話し合いの目的を意識して発言する

水島さんの学級では、一年生と交流会をすることになり、いっしょに何をするかについて、グループに分かれて話し合いをしています。

水島

わたしは、一年生との交流会は、一年生のみなさんが小学校での生活を楽しく感じ、わたしたち五年生とも仲良くなるような会にしたいと考えています。わたし自身、何をしたらよいか、考えているところです。みなさんは、どんなアイデアがありますか。

① 谷原

わたしは、一年生のみなさんに早く学校になれてほしいので、校内スタンプラリーがよいのではないかと考えました。校内スタンプラリーとは、一年生が五年生といっしょに学校のさまざまな場所を回りながら説明を聞き、スタンプを集めていくものです。

川本

学校のことを知ることができるので、よいのではないのでしょうか。でも、学校を全部回ると時間がかかるので、おもしろいと思います。わたしは、ドッジボールがよいと思います。ドッジボールは、みんなできしよにできるからです。一年生は、五年生といっしょにすることをこわがるかもしれませんが、ぜひ、いっしょにしてみたいです。

横田

たしかに、いい考えですね。ドッジボールは楽しいです。そういえば、来週の学級会で、ドッジボールをたい案しようと思っっていますが、そのことにさん成の人はいますか。

② 小林

一年生といっしょに、紙コップけん玉づくりをしたいと考えています。材料をじゅんびするのは...

わたしは、

大問2 話すこと・聞くこと

②小林さんはどのような発言をした

- 1 今のしつ問に対して、意見があります。
- 2 議題について出された意見を整理します。
- 3 議題からそれているので、それは今度話し合います。
- 4 今のしつ問について、もう少し詳しく説明してください。

川本

学校のことを知ることができると、よいのでは
いでしょ。でも、学校を全部回ると時間がかか
るので、むずかしいと思います。わたしは、ドツジボ
ルがよいと思います。ドツジボールは、みんなでい
しよにできるからです。一年生は、五年生といっし
よにすることをこわがるかもしれませんが、ぜひ、い
しよにしてみたいです。

30.2%

横田

たしかに、いい考えですね。ドッジボールは楽しいです。そういえば、来週の学級会で、ドッジボールを
てい案しようと思っていますが、そのことにさん成の
人はいますか。

② 小林

一年生といっしょに、紙コップけん玉づくりをしたいと考えています。材料をじゅんびするのは．．．わたしは、

○目的や進め方、自分の役割などを考えながら話し合う。

○相手の発言を聞きながら、よりよい意見はないか考える。

大問2 話すこと・聞くこと

②小林さんの発言は、話し合いの目的からそれた発言について、元にもどす発言ですね。

川本さんは、友達の発言を聞いて、相手の気持ちを考えて言い方ができています。

発言をしている人が、自分の意見と一っしょに理由も入れて話していますね。

水島

わたしは、一年生との交流会は、一年生のみなさんが小学校での生活を楽しく感じ、わたしたち五年生とも仲良くなるような会にしたいと考えています。わたし自身、何をしたらよいか、考えているところです。みなさんは、どんなアイデアがありますか。

①谷原

わたしは、一年生のみなさんに早く学校になれてほしいので、校内スタンブラリーがよいのではないかと考えた。校内スタンブラリーとは、一年生が五年生といっしょに学校のさまざまな場所を回りながら説明を聞き、スタンブを集めていくものです。

川本

学校のことを知っているか。でも、学校を全部回ると時間がかかるので、おずかしいと思います。わたしは、ドッジボールがよいと思います。ドッジボールは、みんなできていつしよにできるからです。一年生は、五年生といっしょにすることをかわるがもしませんが、ぜひ、いっしょにしてみたいです。

横田

たしかに、いい考えですね。ドッジボールは楽しいです。そういえば、来週の学級会で、ドッジボールを
てい案しようと思いますが、そのことにさん成の
人はいますか。

②小林

一年生といっしよに、紙コップけん玉づくりをしたいと考えています。材料をじゅんぴするのは・・・わたしは、

○話し合いのモデルを使って、見つけたよさを観点として示し、次の話し合いに生かす。



大問3 書くこと

前田さんの学級では、自分たちの学級をどのような学級にしたいかについて、自分の考えを伝える文章を書くことにしました。

【文章の下書き】

わたしは、五年一組をあたたかい言葉であふれる学級にしたいと考えています。

みなさんは、友達からかけられた言葉で、心が元気になっただけ、体育が始まる前は、不安でいっぱいでしたが、近くにいた友達に「いっしょにがんばろう。」と声をかけてもらい、ちよう戦することができました。そうして、何度か練習するうちに、少しずつこつをつかみ、台上前転ができるようになりました。友達の言葉がわたしにがんばる力をくれました。

学級の友達にも、心に残っているあたたかい言葉についてたずねてみました。

いちばん多かったものは、「ありがとう」でした。その理由は、「感しやの気持ちをほつきりと伝えてもらえるとうれしいから」のほかに、「自分の行動が役に立ったと感じることができるから」「一言だけど気持ちが伝わるから」などがありました。

次に多かったものは、「だいじょうぶ」でした。その理由は、「一人ではないと感じて安心するから」のほかに、「失敗してもこれから良くなるよと言われてる気がするから」「やさしさが感じられるから」などがありました。そのほかに、「すごいね」「よくがんばったね」「その考え方がいいね」などの言葉がありました。

自分のしたことがみとめられたり、自分のことを受け止めてくれたりすると、あたたかく感じるようになりました。あたたかい言葉は、言った人も言われた人も元気にするあたたかい言葉です。たった一言ですが、その言葉には大きな力があります。わたしは、五年一組をあたたかい言葉であふれる学級にしたいです。

大問3 書くこと

二 前田さんは、【文章の下書き】を読み返しています。

一文が長い

わたしは、五年一組をあたたかい言葉であふれる学級にしたいと考えています。

みなさんは、友達からかけられた言葉で、心が元気になっただけ、体育が始まる前は、不安でいっぱいでしたが、近くにいた友達に「いっしょにがんばろう。」と声をかけてもらい、ちよう戦することができました。そうして、何度か練習するうちに、少しずつこつをつかみ、台上前転ができるようになりました。友達の言葉がわたしにがんばる力をくれました。

学級の友達にも、心に残っているあたたかい言葉についてたずねてみました。

いちばん多かったものは、「ありがとう」でした。その理由は、「感しやの気持ちをほつきりと伝えてもらえるとうれしいから」のほかに、「自分の行動が役に立ったと感じることができるから」「一言だけど気持ちが伝わるから」などがありました。

調べてみて、気付いたことや考えたことを入れた方が、自分の考えが伝わるのでは？

次に多かったものは、「だいじょうぶ」でした。その理由は、「一人ではないと感じて安心するから」のほかに、「失敗してもこれから良くなるよと言われてる気がするから」「やさしさが感じられるから」などがありました。そのほかに、「すごいね」「よくがんばったね」「その考え方がいいね」などの言葉がありました。

あたたかい言葉は、言った人も言われた人も元気にするあたたかい言葉です。たった一言ですが、その言葉には大きな力があります。わたしは、五年一組をあたたかい言葉であふれる学級にしたいです。

いちばん伝えたいこと

この文を直す

大問3 書くこと

二 前田さんは、【文章の下書き】を読み返しています。

見直すポイント【第3・4学年】

漢字と仮名の表記 送り仮名の付け方
改行の仕方 句点・読点の付け方
主語と述語との関係
修飾語のかかり方 適切な修飾語
指示する語句 接続する語句
段落の役割 敬体・常体の統一
文末表現の使い方
(断定、推量、疑問など)

文章を読み返すポイント

- ・相手に伝えたいことがはっきりと伝わるか。
- ・考えと理由や例がうまく結びついてるか。
- ・読み手になっとくしてもらおうような組み立てになっているか。
- ・書き出しをくふうする。
- ・会話を入れてみる。

大問3 書くこと

三 前田さんは、上野さんと【文章の下書き】を読み合い、感想を伝え合いました。

(問い)

前田さんは、上野さんと伝え合ったことをもとに、自分の【文章の下書き】をもう一度読み返し、よいところを書くことにしました。あなたが前田さんなら、どのように書きますか。

【伝え合いの一部】

前田 わたしの伝えたいことは、伝わっていますか。

上野 伝わってきましたよ。前田さんが、自分の体験したことを書いているからですね。

前田 よかったです。他に気がついたことはありませんか。

上野 学級の友達にたずねた言葉や理由を書いているので分かりやすかったです。あたたかい言葉のよさについて、考えることができました。

前田 ありがとうございます。自分でも、もう一度読み返そうと思います。次は、上野さんの文章を読んだ感想を伝えます。

(伝え合いは続く)

○自分の文章のよいところを見付けるための伝え合いとする。
○読むときのポイントを示す。

24.0%

書く習慣を育てる指導

書くことがおもしろい！楽しい！

授業や日常的に「書く」場面を組み込んでいく。

少しずつ・・・継続的に書き慣れさせる。

日記の例・・・一言感想、なりきり日記、もしもシリーズ、
手紙、〇〇紹介、テーマ日記、学習日記 等

○具体的に表現することで、より分かりやすく伝えることを実感させる。

○「くわしく書く」「様子が分かるように書く」とは
どういうことか、具体的に**モデル**を示す。

書く習慣を育てる指導

「書くことがない。」
「何を書いてよいか分からない。」
(題材をみつけることができない)
「どのように書けばよいのか分からない。」
「うまく書く自信がない。」



表現できる子どもを育てる3つのポイント

伝えたい「内容」がある。

伝える「技術」がある(方法がわかる)。

お互いを認め合い、伝える「場」がある。



目的意識

相手意識

場面意識